

風雪と大雪及び降ひょうに関する気象情報について

井笠農業普及指導センター

広島地方気象台の発表（3月18日5時34分）によると、中国地方では、18日夜のはじめ頃から19日昼前にかけて冬型の気圧配置が一時的に強まる見込みです。このため、岡山県では、18日昼過ぎから19日にかけて大気の状態が非常に不安定となる見込みで、竜巻などの激しい突風や降ひょう、落雷等による農業施設や農作物等への影響が懸念されるところです。

今後の、最新の気象情報に御留意いただくとともに、作業者の安全確保にも注意喚起をお願いいたします。

風雪と大雪及び降ひょうに関する中国地方気象情報 第2号（令和7年3月18日5時34分 広島地方気象台発表）

山陰では、18日昼前から強風となり、18日夜のはじめ頃から19日昼前にかけて雪を伴う見込みです。強風、雪による見通しの悪化に十分注意してください。また、中国地方では、18日夜のはじめ頃から19日昼前にかけて大雪となる見込みです。積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意してください。

19日にかけて、中国地方の上空約5500メートルには、平年より10度以上低い、氷点下33度以下の寒気が流れ込む見込みです。また、低気圧が発達しながら朝鮮半島付近から西日本を進み、19日にかけて冬型の気圧配置が一時的に強まるでしょう。この低気圧に向かって流れ込む湿った空気や上空の寒気の影響により、中国地方では19日朝にかけて大気の状態が非常に不安定となり、局地的に雷雲が発達する見込みです。

〔防災事項〕

強風、雪による見通しの悪化、積雪や路面の凍結による交通障害に十分注意してください。

着雪による倒木や電線切断、なだれ、竜巻などの激しい突風、降ひょう、落雷に注意してください。

発達した積乱雲の近づく兆しがある場合には、建物内に移動するなど、安全確保に努めてください。

ビニールハウスは倒壊のおそれがあるため注意してください。

農作物や農業施設の管理に注意してください。